日本学術会議公開シンポジウム

森林科学の未来を語る（その1）
セルロースナノファイバーの可能性を探る

開催日時：平成28年2月19日（金）13時30分～17時
開催場所：日本学術会議 講堂（東京都港区六本木7-22-34）
主　　催：日本学術会議 農学委員会林学分科会
共　　催：森林・木材・環境アカデミー、NPO法人才の木
参 加 費 ：無料（事前申込不要）

東京メトロ千代田線
「乃木坂」駅5番出口

開会挨拶
鈴木滋彦（日本学術会議連携会員、静岡大学大学院農学研究科教授・副学長）

講演
植物で車を創る ― ナノセルロース材料のポテンシャルと課題 ―
　　矢野浩之（京都大学生存圏研究所　教授）
完全ナノ分散化木材セルロースナノファイバーの構造と機能
　　磯貝　明（東京大学大学院農学生命科学研究科　教授）
木質バイオマス成分リグニンの利活用を目指した機能化
　　浦木康光（北海道大学大学院農学研究院　教授）
ナノセルロースを軸としたバイオマスリファイナリー技術の展開
　　遠藤貴士（産業技術総合研究所　機能化学研究部門　研究グループ長）
今後のナノセルロース研究に期待するもの
　　飯塚堯介（日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授・東京家政大学客員教授）

パネルディスカッション
コーディネータ
　　川井　秀一（日本学術会議第2部会員、京都大学大学院総合生存学館学館長）

問い合わせ先
川井秀一（日本学術会議会員、京都大学）℡ 075-762-2013　E-mail　kawai.shiyuuichi.3m@kyoto-u.ac.jp
鈴木滋彦（日本学術会議連携会員、静岡大学）℡ 054-238-4854　E-mail　suzuki.shigehiko@shizuoka.ac.jp